

製品名: PDK4 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86479**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,FC,IP
反応性	マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,FC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:47 kDa; Observed MW:47 kDa

抗原情報

遺伝子名	PDK4
別名	AV005916
遺伝子 ID	27273
SwissProt ID	O70571
免疫原	マウス PDK4 の組み換えタンパク質

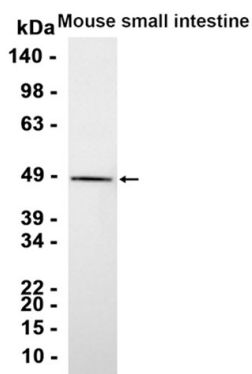
背景

ピルビン酸脱水素酵素サブユニット PDHA1 および PDHA2 のリン酸化を介して、グルコースおよび脂肪酸代謝と恒常性維持の調節に

重要な役割を果たすキナーゼ。このリン酸化はピルビン酸脱水素酵素の活性を阻害し、トリカルボン酸回路を通じた代謝物のフラックスを調節し、好気呼吸をダウンレギュレーションし、ピルビン酸からアセチルコエンザイム A の生成を阻害する。ピルビン酸脱水素酵素の阻害は、長期の絶食および飢餓に対する反応として、グルコースの利用を低下させ、脂肪代謝を増加させる。

研究分野

画像データ



PDK4 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウス小腸組織抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。